

八代市職員障がい者活躍推進計画実施状況

1 評価年度

令和6年度

2 目標に対する実績

① 採用に関する目標

目標	法定雇用率	実績
当該年6月1日時点の法定雇用率以上	2.8%	3.21%

② 定着に関する目標

目標	実績
不本意な離職者を極力生じさせない	職場環境への不適応を理由とする離職者が1名生じた

③ 満足度に関する目標

目標	実績
アンケート調査における満足度の全体評価が80%	66.7%

3 取組内容の実施状況

1 障がい者の活躍を推進する体制整備

(1) 組織面

障がい者雇用推進チーム会議を開催し、計画の取組状況について点検を実施した。また、障がいのある職員へ会議への参画を呼びかけ、4名が出席した。

(2) 人材面

熊本労働局が開催する障害者職業生活相談員資格認定講習を受講し、障害者職業生活相談員を新たに3名選任した。

2 障がい者の活躍の基本となる職務の選定・創出

障害のある職員から随時、意見等の聴取を行った。

また、障害の特性や希望等を踏まえ、職務の選定を行った。

3 障がい者の活躍を推進するための環境整備・人事管理

(1) 職務環境

アンケート調査及び随時の面談により、必要な配慮を把握し、可能な範囲で措置を講じた。

(2) 募集・採用

①障がい者を対象とした一般職員の募集を行った。

また、軽易な業務に従事する会計年度任用職員の募集を行った。

②募集・採用にあたっては、以下の取扱いを行っていない。

・特定の障がいを排除し、又は特定の障がいに限定する。

・自力で通勤できることといった条件を設定する。

・介助者なしで業務遂行が可能といった条件を設定する。

・「就労支援機関に所属・登録しており、雇用期間中支援が受けられること」といった条件を設定する。

・特定の就労支援機関からのみの受入れを実施する。

(3) 働き方

柔軟な働き方を推進するため、各種休暇の取得促進、時差出勤や在宅勤務などの周知等を実施した。

(4) キャリア形成

障害のある職員が研修を受講する際において、必要な配慮を講じた。

(5) その他の人事管理

自己申告などを通して、希望を把握し、業務の割り振りや人事配置に努めた。

4 その他

八代市障がい者就労施設等優先調達方針に基づき、障がい者就労施設等への発注等を行った。

5 「目標に対する実績」及び「取組内容の実施状況」に対する点検結果

採用に関する目標については、目標を達成している。

定着に関する目標については目標を達成することができなかったが、今後も本計画に基づく各取組を適切に実施し、不本意な離職を防止していく。

職場満足度については目標を達成することができなかったが、今後も障がいがある職員からの意見・要望を踏まえ、その障がい特性に応じた能力を有効に発揮できる職場環境を整備していく。

各取組内容については計画に基づき概ね適切に対応している。

6 計画の見直し・修正

当初計画が令和7年3月31日で計画期間の満了をむかえるため、第2期計画の策定を行った。

八代市職員障がい者活躍推進計画（第2期）

<https://www.city.yatsushiro.lg.jp/kiiji00323909/index.html>